

月刊

東海財界

Monthly Report



なでしこ力 石原千照
烏骨鶏の卵の魅力を
世界にも発信したい



ミッドランドスクエアシネマ 服部徹
中部初のドルビーシネマが誕生
世界一のクオリティとホスピタリティ目指し

経済がどう動いても対応していけるよう

組織をより盤石に

アーレックス
菊池 祐 代表取締役

滋賀の「呼称外し」えん罪事件
3月にも再審で無罪へ

東海経済展望 信用調査会社の目
録の現場に变化の兆し

アズワンが2020年の今年、
愛知の名古屋の生物多様性の現状は

愛知の環境政策が
愛知の環境政策が

2020年 子年 新春の宴

経済4団体・名古屋証券取引所・愛知広告協会・日本公認会計士協会東海会



『幸せづくりのお手伝い』 志水悠記衣が占う2020年

志水 悠記衣 (しみず ゆきえ)
 姓名鑑定・九星気学・易占い歴21年
 占いかフェ NOA での鑑定に加え、「個人の幸せが家庭を幸せにし、家庭の幸せが社会を幸せにする」の
 信念のもと、プロコーチ、心理士として、企業内研修やカウンセリング、子育て支援活動等を行っている。
www.shimizu-yukie.com

2020年の展望

「庚・子 (かのえ・ね)」は、これまでの穢れを償う改革から派生する新たな動きのある一年となる。昨年は、繁茂し過ぎたものに筋を通して規律を与えた一年となった。その流れを継承して更新する。それには償いという痛みも伴う。これまでの問題、罪、穢れを清算してようやく次のステージへと進む。今年は、これまでの時代が終わって、新たな時代が始まっていく。「七赤金星」が担当するのはお金。まさに一年経済の話題が事欠かない。しかし、時代の終わり始まりゆえ、株価の大暴落があるかもしれない。もうこうなったら仕方ない。すべてを受け入れ、責任転嫁することなく地道に着実に進む他あるまい。七赤金星は、悦びという意味も持ち合わせる。些細なことにも悦びを見出し、仲間とともに歩んでゆきたい。自然は、一年通して雨が多い予想。洪水と土砂崩れにはくれぐれも注意。恵方は西。自宅や会社から見て、西の神社に参拝して、決意を新たにすれば、チャンスが訪れる。2020年期待できるのは、産業用ロボット、自動車、ホテル業界。苦戦が予想されるのは、電気事業、家電、電子部品、介護、保育業界。

一白水星 ★★

変化の年。住まいや仕事、人間関係はじめ、自分の価値観さえ変わることも。ただし、秋口までは物事が停滞してじれったい思いをしそう。それでも水面下では、新たな計画が持ち上がり、ゆっくりと動き出す予想。今年をあせらず状況を受け入れて、無理をせずできることから取り組むこと。人材教育には力を入れて。腰痛予防を。

二黒土星 ★★★

目立つ一年に。日々の行動は意識して。自分の成果に対して、よい評価が期待できない。今年は思い違いも頻発、歯がゆい思いをしてぐっと堪えて。感情的になると、一瞬にして大切なものを失う恐れあり。知恵を駆使して賢く対処すること。不遇な時の過ごし方次第で、用が増す。隠してきたことが表面化するかも要注意。目を酷使しないで。

三碧木星 ★★

残念ながら運気は低迷。ただし、三碧木星の低迷は、他の星よりもかなり穏やかで、それほど気落ちせずすみそう。水面下では、新機軸も始まる予想、静かに内面を磨いて来年以降に備えて。長年の問題が解決する年でもあり。ため、解決の糸口が見つければぐずぐずしないで、即決して。人との信頼関係に活路あり。尿器系のトラブルには要注意。

四緑木星 ★★★

昨年の運気低迷から脱出。いきなり走り出すのではなく、今年は準備の年と位置付け、先を見据えて種を蒔いて。後半からは、徐々に活発になって意欲も増すため、応援者が現れそう。事業展開があったり、大勝負に出ることがあるかもしれない。いずれにせよ、物事をよく観察して見極め、人から仰ぎ見られるような人格を身に付け、腹八分目の食生活を心がけて。

五黄土星 ★★★★★

運気は上昇中、いよいよ活躍の年。諸々計画を実行に移して、積極的に進んで。明る